

FileMaker カンファレンス2016 イベントリポート

2016年11月9日～11日、ファイルメーカー株式会社は、FileMaker カンファレンス2016（東京都・JPタワーホール&カンファレンス）を開催致しました。トップオフィスシステム株式会社はブース出展とテクニカルセッション・ワークショップなどを担当し、精力的に活動いたしました。

毎年11月に開催されるFileMaker カンファレンス。初日のオープニングセッションに始まり、3日間がスタートしました。FileMaker の認定開発会社であるFBA（FileMaker Business Alliance）のメンバーを中心に、ジェネラルセッション、iOSを中心としたテクニカルセッション、ユーザーの事例紹介のセッション、メディカルセッションなど、参加された方のレベルや興味に応じて様々なセッションが行われました。



当社では、保守作業報告書システム「メンテナンス名人」をショウケースに出展し、ITを使った「働き方改革」として、SEが発行する作業報告書をiPadで簡単に作成することで実現する説明やデモ等で、ブースに訪れた方々に好評を頂きました。また、ユーザーメイドのカスタムAppの作成において、お客様から様々な技術的なご相談も多く、FileMaker への期待が大きいことを実感にしました。

また、代表の池田が以下の2つのセッションを担当しました。

- G-18 データモデリングを学び、リレーショナルデータベース作成の基礎を習得
- M-2 透析支援システム UI を考えたカスタムAppの作成

特に データモデリングの重要性をテーマにした「データモデリングを学び、リレーショナルデータベース作成の基礎を習得」は、200名近い方の参加を頂き熱い熱気の下講演が行われました。初級者の方でも参考になるべく、ポイントを押さえた内容に高い評価を頂きました。

メディカルセッションにおいては、泉南新家クリニックの田代庸平氏と共同でセッションを行い、田代氏の解説の下カスタムAppを作成する上でUIをどのように実現するかのデモを行いました。

ワークショップについても、以下の2セッションを開催

WS-3 カスタムApp開発時におけるルールを決めましょう

WS-8 ExcelのファイルからカスタムAppを作ってみよう

カスタムAppを作成する上での開発ルールについて、初級者の方向けに実際にExcelのデータを取り込んでカスタムAppを作成するワークショップを開き、参加された方が熱心に聞き入っている様子が非常に印象的な光景がみられました。

【トップオフィスシステム株式会社について】

ITを使った「働き方を変える」をテーマに FileMaker の可能性に注目。お客様の「やりたいこと」をどう実現できるかをコンセプトとして様々な業種にFileMaker ソリューションの導入実績を持つ。特に iOS ソリューションに注力し、OA販社で培ったITによる問題解決力と併せて一定の評価を得る。FileMaker Business Alliance (FBA) に加盟し、カンファレンスでのスピーカー活動やワークショップを開催するなど精力的に活動している。

【ファイルメーカー株式会社について】

FileMaker, Inc.は、iPad、iPhone、Windows、MacそしてWeb向けのカスタムAppを簡単に作成するための、革新的なソフトウェアを提供しています。個人ユーザーから世界の主要な大企業に至るまで、何百万人ものお客様が、ビジネスプロセスの効率化や情報の管理に FileMaker プラットフォームを利用して、全体的な生産性の向上を実現しています。米国本社の FileMaker, Inc. は Apple Inc. の子会社です。日本法人のファイルメーカー株式会社は FileMaker, Inc. の子会社です。